

マレーシア視察 報告会

ガバナンス研究科 1期生
高橋 幸子

1

クアラルンプールの交通事情

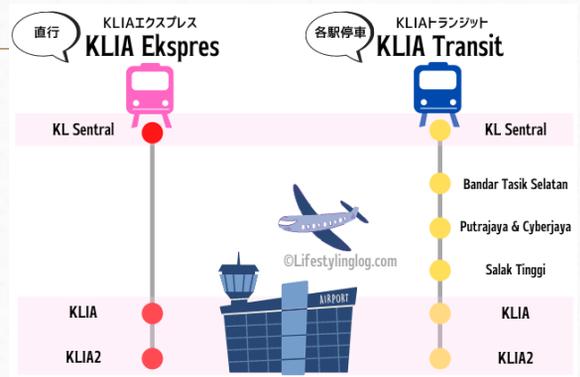
空港から、市内まで・・・

タクシーなども便利だが・・・

公共交通機関：

空港よ市内の主要都市を短時間で移動できるExpressがある。

大きな荷物を持った旅行者には適している。



<https://lifestylinglog.com/klia-ekspres/>

2

車の渋滞

- マレーシアは自動車社会であり、道路交通は混雑してる。特に首都クアラルンプールでは、朝夕のラッシュアワーは交通渋滞が激しく、信号がない広い道路では道を渡るのも一苦労。そのため、公共交通機関の利用が有効とされている。
- バスやLRT（軽量鉄道）、モノレールなどの交通手段がある。



<https://tpclip.com/service/info-msiacar/>

3

渋滞の対策していない???

- 自動車の価格が高くて、ガソリン代、整備代、税金等は比較的安い
- 車検もない

政府は車を減らす気は無い



- 日本の現地駐在の人たちが住む地域（治安が良い）は公共交通機関が無く、車ないと生活できない。

4

モノレール



- 市内の中心部を走るモノレール、乗っているだけで観光ができる。

利用して実感！

- 故障が多い

ガイドブック等には出ていないが、4日の滞在で2回遭遇。乗っていたモノレールが途中で止まり、半数以上の人が下車した。インフォメーションが聞き取れず、下車しない人もいたのでそのまま乗車していたら、逆方向に動き出した。

(折り返し運転が行われ始めていた。)

途中で電気の調子が悪くなったのか、下車したモノレールはその駅で止まっていた。(車両のメンテナンスが悪いためか……)
駅の入り口に、日本のように「不通、復旧見込み時間」などの掲示板は出ません。

- エレベーター、エスカレーターが全ての駅にない。

最寄り駅のエレベーターは4日間故障したままだった。(修理する気がないのか……) 電車や地下鉄に直結で乗り換えられる駅にはエスカレーターはある。(乗り換えのない駅では基本的に階段を使用する決意が必要)

5

乗換(地上)



- 乗換時、外の通路を通る場合、屋根がついている。(全てではないが)
- 実は雨除け……

熱帯地域のため、暑さ対策と思ったが実は毎日午後ないしは夕方豪雨がある。ものすごい雨で道路も水没しそうなほど……。ホテルのフロントのお姉さんは「こんな雨が毎日！」と、現地の人には日常的🌂

6

バス

- バスの路線も充実はしてるが、交通渋滞があるので時間が読めない。

バスを利用するうえでの注意

- 路線が複雑
- バスに乗る際は、手をあげてバスを停める必要がある
- 次に停まる駐車場の車内アナウンスがない

7

LRT

- 路線図は違和感はない(日本と同じ感じです)。
- 日本と同様で、乗換に時間がかかる場合もある。
 - * 乗換可能の表記があるが、外の直通道を使用し乗換に5分以上かかる場所もある。(5分歩いでも、冷房のきいている地下ならいいが夏場は暑くて危険！)
 - * 新しい路線では、宗教的に座席が女性と男性でゾーニングされていた。

8

海外の都市で公共交通機関を使う

自分の足で、交通公共機関を使って散策すると
いろんなことに気づく。

チケットを買うにも一苦労、乗換のオペレーショ
ンにも四苦八苦・・・それが楽しい 🙌

日本の素晴らしい面の発見にもなる。